

**令和5年度 第1回
宮城県道路メンテナンス会議**

令和5年9月7日

○道路メンテナンスに関する最近の話題

【話題提供資料】

1. 規約改正

【資料1】

2. これまでの活動経緯

【資料2】

3. 令和4年度の点検結果(速報値)

【資料3】

4. 令和5年度の活動計画(案)

【資料4】

(1)活動方針

(2)年間スケジュール

(3)技術力向上、点検の効率化

(4)技術支援

(5)広報活動

2. これまでの活動経緯

メンテナンス会議の目的

【会議設立趣意】

- インフラの老朽化対策が社会的な課題
- 地方自治体においても、道路インフラを適正に維持管理していくことが重要
- 特に市町村では、道路構造物の維持管理についての技術ノウハウや土木技術系職員が不足しているなどの課題
- 今後は、点検や計画策定の定期的な実施に加え、それに基づく修繕の実施も大きな課題
- 国において策定された「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、各インフラの管理者は、「インフラ長寿命化計画」及び「個別施設毎の長寿命化計画」を策定する必要あり
- これらを踏まえ、橋梁・トンネル等の定期的な点検がスタートしようとするこの機に、道路管理者が連携しながら、技術力の向上、インフラの長寿命化の推進、さらには道路インフラの維持管理についての情報共有や課題解決への連携を深め、道路の管理を効果的に行っていくことが急務
- これらの取り組みに当たっては、個々の道路管理者で対応するよりも県内道路管理者が一体となって対応することが効果的であり、そのための新たな組織が必要

2. これまでの活動経緯

メンテナンス会議の目的

【規約】

（事業）第3条 会議は第2条の目的を推進するため、次の事業を実施する。

- （1）道路メンテナンスに関する情報共有に関する事業
（技術基準説明会や現地研修会の実施、損傷事例や対応事例、点検や措置状況等）**
- （2）関係者の意見調整に関する事業
（点検、補修等に重点的に取り組むべき路線に関する意見調整、対外協議に関する調整等）**
- （3）国民・道路利用者等を対象とした広報に関する事業
（点検結果や構造物の健全度に関する情報発信、老朽化対策に関する関心と理解の醸成等）**
- （4）前各号に挙げるものの他、会議の設立の目的に沿った活動の企画及び実施に関する事業**

2. これまでの活動経緯

宮城県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	会議	研修・講習会	広報活動
2014 (H26)	6/10 第1回宮城県道路メンテナンス会議 9/1 第2回宮城県道路メンテナンス会議 1/15 第3回宮城県道路メンテナンス会議 3/24 二道橋連絡会議	8/5 学生による橋梁点検実習 →大学生他参加者8名 9/10 現地研修会（名取大橋） →市町村参加者名74名	6/24～7/3 道の駅三本木パネル展示 6/30～7/11 宮城県庁内パネル展示 8/4～29 青葉通地下道ギャラリーパネル展示 11/15 現地見学会（多賀城橋） →一般参加者33名
2015 (H27)	6/8 第1回宮城県道路メンテナンス会議 8/28 第2回宮城県道路メンテナンス会議 1/14 第3回宮城県道路メンテナンス会議	1/28 現地説明会（柴田大橋） →市町村参加者48名	12/11～1/8 道の駅三本木パネル展示 12/28～1/29 青葉通地下道パネル展示
2016 (H28)	7/13 第1回宮城県道路メンテナンス会議 7/25 二道橋連絡会議 11/9 メンテナンス意見交換会 3/13 第2回宮城県道路メンテナンス会議 3/13 道路鉄道連絡会議	7/19 現地研修会（高清水橋） →市町村参加者59名 2/24 点検研修会（座学） →市町村参加者48名	12/12 親と子の道路メンテナンス体験会 →一般参加者17名 2/16～12/28 青葉通地下道ギャラリーパネル展示 3/1～5/31 道の駅三本木パネル展示 3/1～5/31 道の駅あ・ら伊達な道パネル展示
2017 (H29)	8/3 第1回宮城県道路メンテナンス会議 8/3 二道橋連絡会議 12/19 第2回宮城県道路メンテナンス会議 2/27 第3回宮城県道路メンテナンス会議 2/27 道路鉄道連絡会議	9/28 耐震講習会（名取川橋） →市町村参加者60名 11/7 橋梁点検研修（大童橋） →市町村参加者40名	3/1～5/31 道の駅三本木パネル展示 3/1～5/31 道の駅あ・ら伊達な道パネル展示 9/16～17 ハイウェイフェスタとうほく2017 →ブース開設、パネル展示
2018 (H30)	8/3 第1回宮城県道路メンテナンス会議 2/20 道路鉄道連絡会議	9/19 道路メンテナンス入門講座 →市町村参加者17名 10/2 既設橋の耐震対策講習会（綱木川橋） →市町村参加者17名 10/25 橋梁の大規模修繕現場見学会（三迫川橋） →市町村参加者8名 11/27 構造物点検研修会（4号新葦神橋） →市町村参加者11名 12/5 構造物点検研修会（45号古川橋） →市町村参加者14名 2/7 溝橋点検講習会（大童橋） →市町村参加者25名	8/1～10 青葉通地下道ギャラリーパネル展示 9/22～23 ハイウェイフェスタとうほく2018 →ブース開設、パネル展示 1/16～31 青葉通地下道ギャラリーパネル展示 1/22～ 道の駅あ・ら伊達な道パネル展示 2/12～15 宮城県庁内パネル展示

2. これまでの活動経緯

宮城県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	会議	研修・講習会	広報活動
2019 (R1)	4/12 第2回宮城県道路メンテナンス会議	6/11 橋梁の大規模修繕現場見学会（迫川橋） →大学生他参加者20名	8/ 1～ 30 青葉通地下道ギャラリーパネル展示
	6/12 道路メンテナンス会議事務局会議		9/21～ 22 ハイウェイフェスタとうほく2019 →ブース開設、パネル展示
	8/27 第1回宮城県道路メンテナンス会議	6/26 既設橋の耐震対策講習会（仙台南IC橋） →市町村参加者名10名	10/ 7 県版道路メンテナンス概要（公表）
	3/ 5 第2回宮城県道路メンテナンス会議 （文書開催）	9/26 道路メンテナンス入門講座（座学） →市町村参加者6名	12/27～ 道の駅あ・ら伊達な道パネル展示
	3/ 5 道路鉄道連絡会議 （文書開催）	10/ 9 溝橋点検講習会（R48西-10ホックス） →市町村参加者18名	2/25～ 28 宮城県庁内パネル展示
2020 (R2)	7/ 7 道路メンテナンス会議事務局会議	11/26 橋梁点検研修会（座学） →市町村参加者57名	8/ 1～ 30 青葉通地下道ギャラリーパネル展示
	9/11 第1回宮城県道路メンテナンス会議		12/ 9 県版道路メンテナンス概要（公表）
	2/ 8 第2回宮城県道路メンテナンス会議	3/ 4 点検支援技術活用講習会（4号名取大橋） →市町村参加者16名	12/25～ 道の駅あ・ら伊達な道パネル展示
	2/ 8 道路鉄道連絡会議		道の駅三本木パネル展示 3/15～道の駅おおさきパネル展示
2021 (R3)	6/11 道路メンテナンス会議事務局会議	5/28 道路メンテナンス入門講座（座学） →市町村参加者9名	8/ 2～ 31 青葉通地下道ギャラリーパネル展示
	8/30 第1回宮城県道路メンテナンス会議 （文書開催）	7/21 溝橋点検講習会（R48西-14ホックス） →市町村参加者15名	11/29 県版道路メンテナンス概要（公表）
	11/ 9 宮城県道路メンテナンス会議（臨時） （WEB開催）	3/ 3 点検支援技術活用講習会（48号仲ノ瀬橋） →市町村参加者 名	12/20～ 道の駅あ・ら伊達な道パネル展示
	11/ 9 こ道橋連絡会議 （WEB開催）		道の駅三本木パネル展示
	2/ 7 第2回宮城県道路メンテナンス会議 （WEB開催）		道の駅おおさきパネル展示
	2/ 7 道路鉄道連絡会議 （WEB開催）		
2022 (R4)	6/ 8 道路メンテナンス会議事務局会議	11/24 点検支援活用講習会（気仙沼湾横断橋） →構成機関22名	8/ 2～ 31 青葉通地下道ギャラリーパネル展示
	9/ 2 第1回宮城県道路メンテナンス会議 （WEB開催）		9/23～ 24 ハイウェイフェスタとうほく2022 →ブース開設、パネル展示
	2/ 3 第2回宮城県道路メンテナンス会議 （WEB開催）		1/31 県版道路メンテナンス概要（公表）
	2/ 3 道路鉄道連絡会議 （WEB開催）		

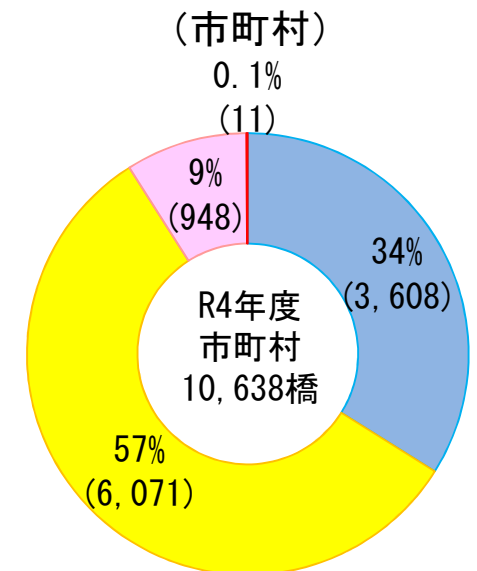
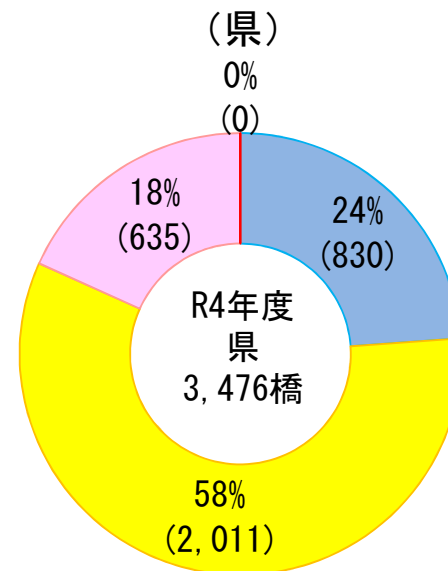
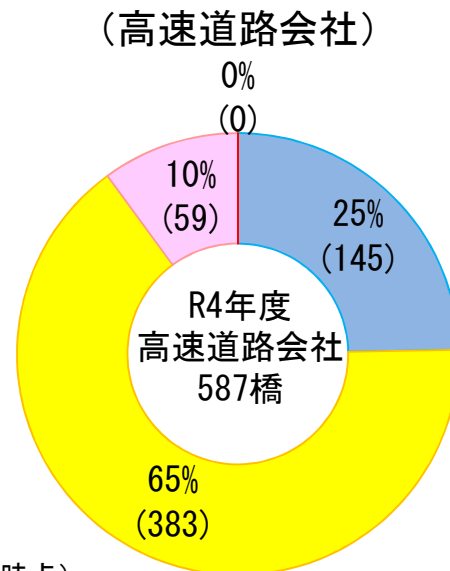
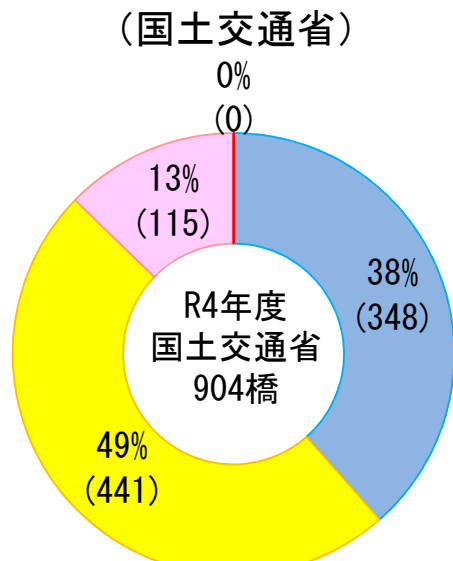
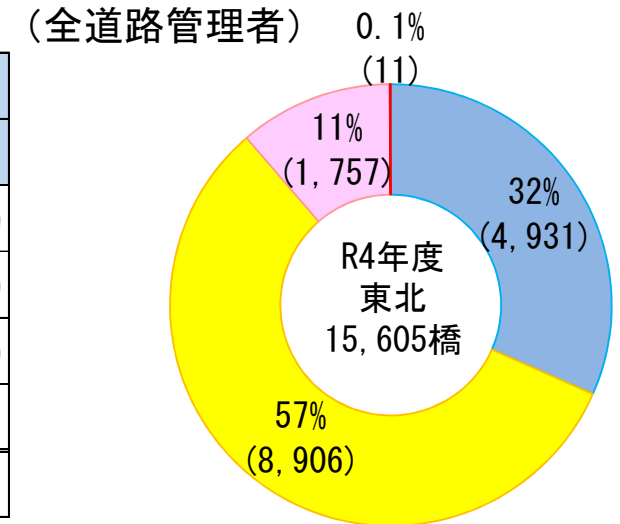
3. 令和4年度の点検結果(速報値)

(1) 橋梁の判定区分

東北全体

○橋梁では東北(全道路管理者)における判定区分の割合は、Ⅰ 32%、Ⅱ 57%、Ⅲ 11%、Ⅳ 0.1%

管理者	施設数	R4点検実施数	R4判定区分			
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	4,323	904	348	441	115	0
高速道路会社	3,022	587	145	383	59	0
県	16,124	3,476	830	2,011	635	0
市町村	50,239	10,638	3,608	6,071	948	11
合計	73,708	15,605	4,931	8,906	1,757	11



※「道路メンテナンス会議」調べ(令和5年3月末時点)
 ※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
 ※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
 ※比率は四捨五入の関係で加算しても100%にならない場合がある

■Ⅰ:健全 ■Ⅱ:予防保全段階 ■Ⅲ:早期措置段階 ■Ⅳ:緊急措置段階

3. 令和4年度の点検結果(速報値)

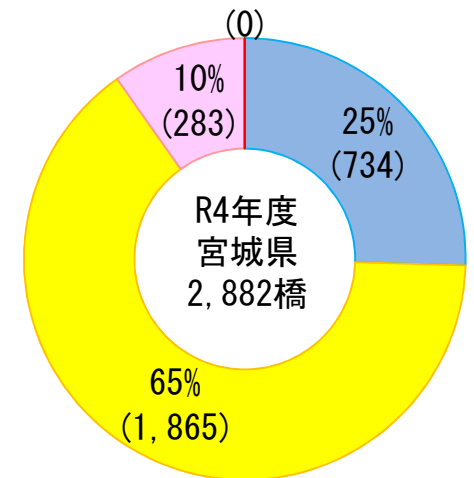
(1) 橋梁の判定区分

宮城県

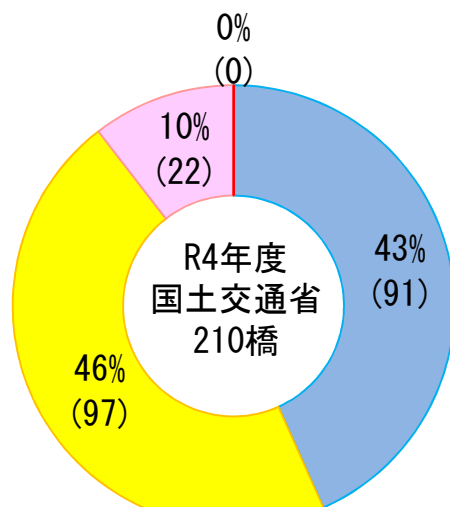
○橋梁では宮城県(全道路管理者)における判定区分の割合は、I 25%、II 65%、III 10%、IV 0.0%

管理者	施設数	R4点検実施数	R4判定区分			
			I	II	III	IV
国土交通省	800	210	91	97	22	0
高速道路会社	609	142	38	87	17	0
県	1,813	416	48	291	77	0
市町村	9,373	2,114	557	1,390	167	0
合計	12,595	2,882	734	1,865	283	0

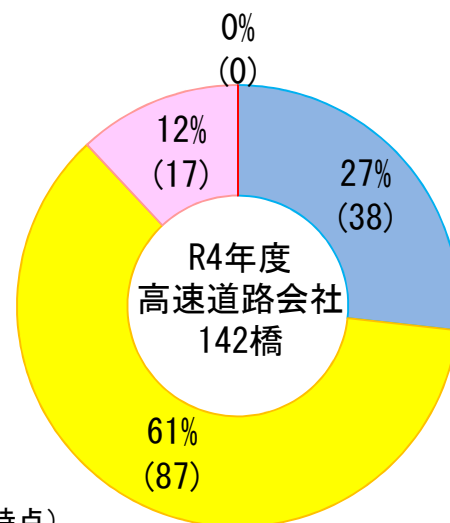
(全道路管理者) 0.0%



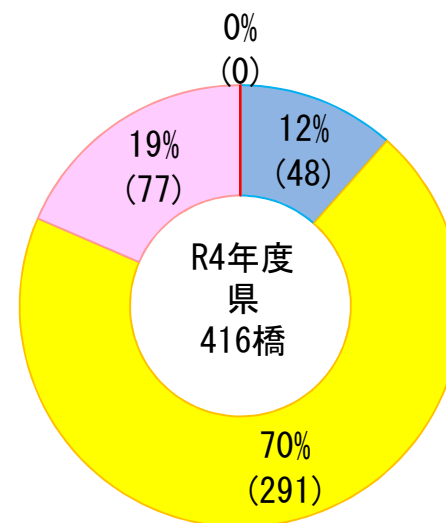
(国土交通省)



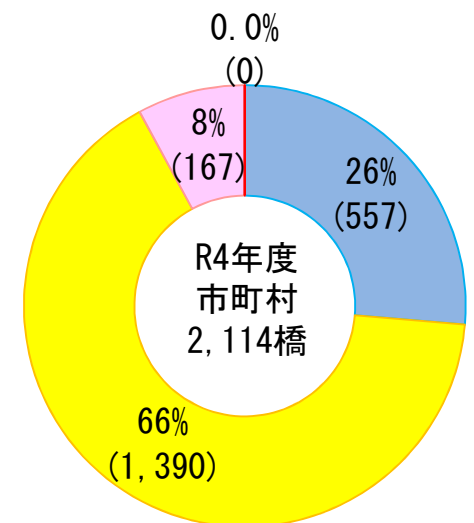
(高速道路会社)



(県)



(市町村)



※「道路メンテナンス会議」調べ(令和5年3月末時点)
 ※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
 ※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
 ※比率は四捨五入の関係で加算しても100%にならない場合がある

■ I : 健全 ■ II : 予防保全段階 ■ III : 早期措置段階 ■ IV : 緊急措置段階

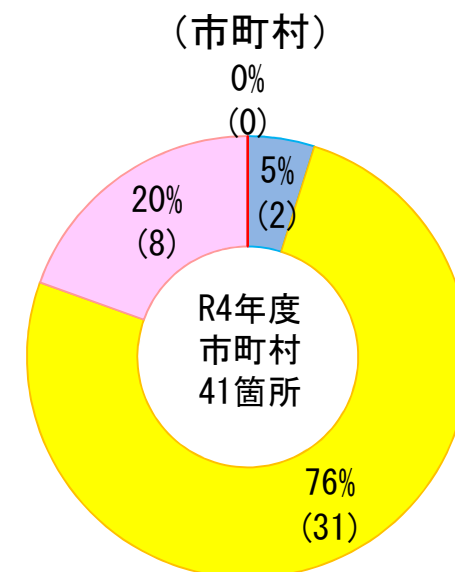
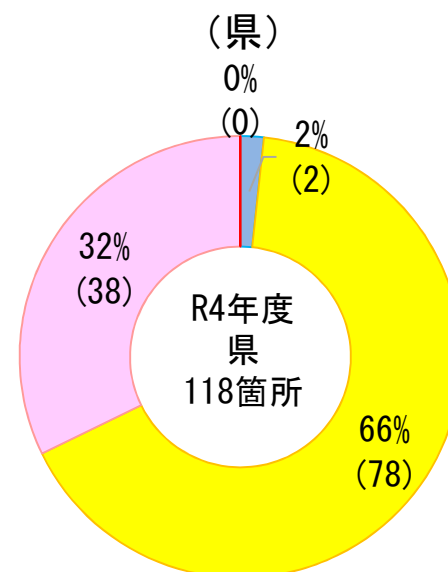
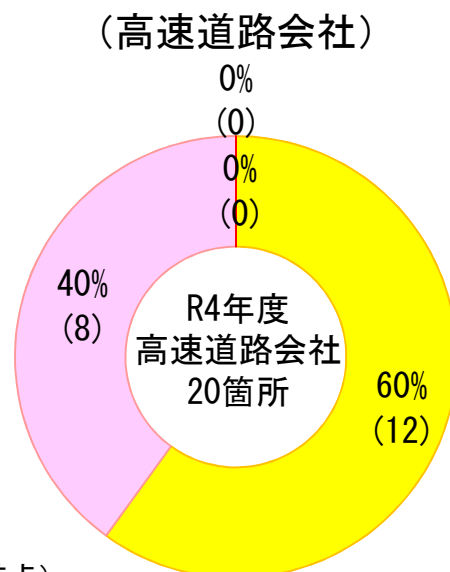
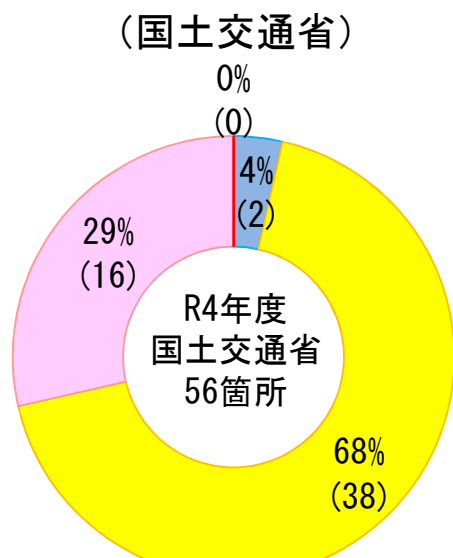
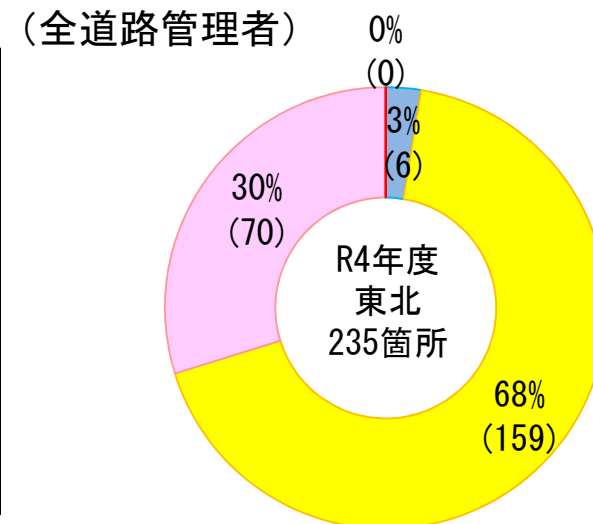
3. 令和4年度の点検結果(速報値)

(2) トンネルの判定区分

東北全体

○トンネルでは東北(全道路管理者)における判定区分の割合は、I 3%、II 68%、III 30%、IV 0%

管理者	施設数	R4点検実施数	R4判定区分			
			I	II	III	IV
国土交通省	282	56	2	38	16	0
高速道路会社	128	20	0	12	8	0
県	595	118	2	78	38	0
市町村	176	41	2	31	8	0
合計	1,181	235	6	159	70	0



※「道路メンテナンス会議」調べ(令和5年3月末時点)
 ※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
 ※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
 ※比率は四捨五入の関係で加算しても100%にならない場合がある

■ I : 健全 ■ II : 予防保全段階 ■ III : 早期措置段階 ■ IV : 緊急措置段階

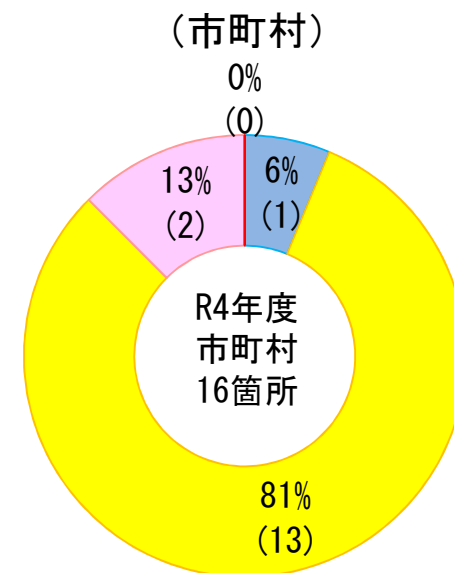
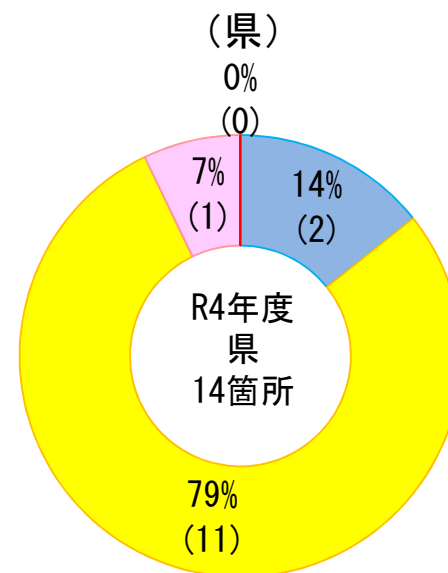
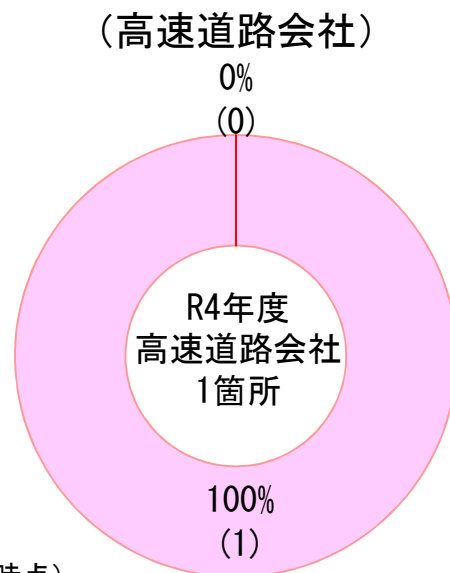
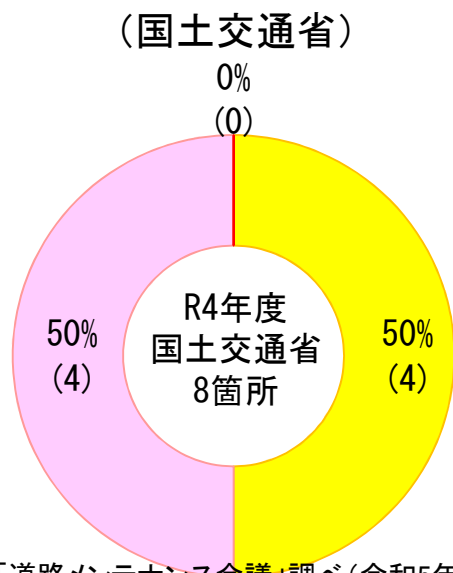
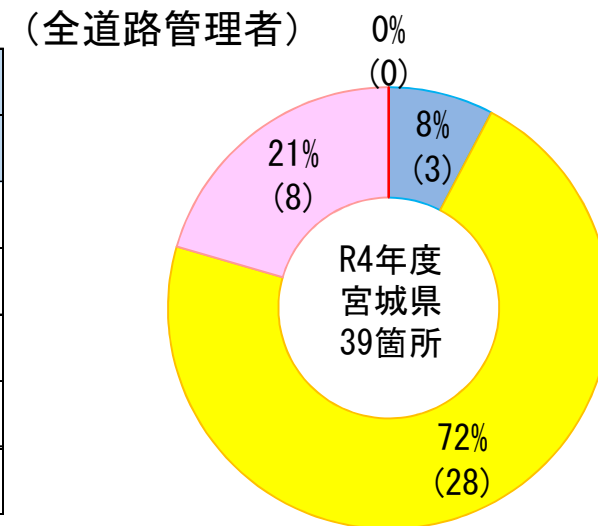
3. 令和4年度の点検結果(速報値)

(2) トンネルの判定区分

宮城県

○トンネルでは宮城県(全道路管理者)における判定区分の割合は、Ⅰ 8%、Ⅱ 72%、Ⅲ 21%、Ⅳ 0%

管理者	施設数	R4点検実施数	R4判定区分			
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	31	8	0	4	4	0
高速道路会社	4	1	0	0	1	0
県	64	14	2	11	1	0
市町村	46	16	1	13	2	0
合計	145	39	3	28	8	0



※「道路メンテナンス会議」調べ(令和5年3月末時点)
 ※数値は速報値であり、精査によって変更する必要がある
 ※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
 ※比率は四捨五入の関係で加算しても100%にならない場合がある

■Ⅰ:健全 ■Ⅱ:予防保全段階 ■Ⅲ:早期措置段階 ■Ⅳ:緊急措置段階

3. 令和4年度の点検結果(速報値)

(3) 道路附属物等の判定区分

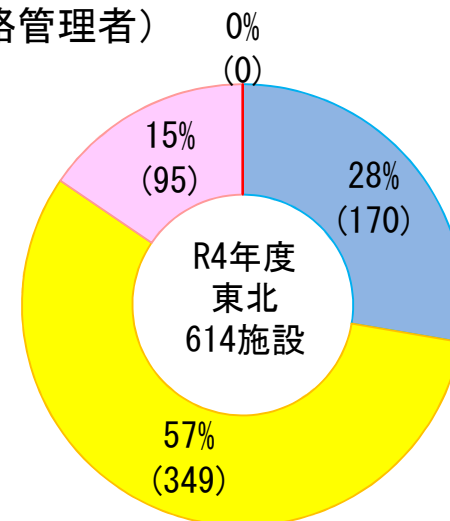
(シェッド・大型カルバート・横断歩道橋・門型標識等)

東北全体

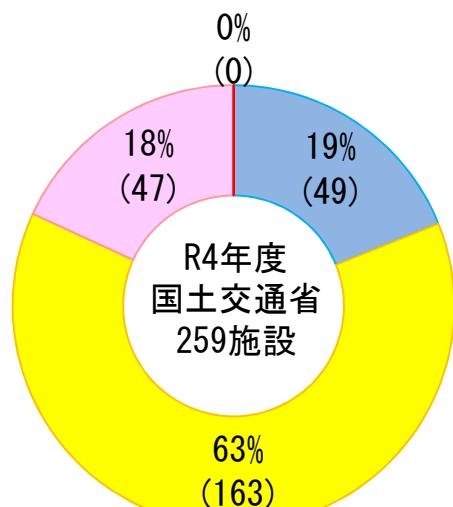
○道路附属物等では東北(全道路管理者)における判定区分の割合は、Ⅰ 28%、Ⅱ 57%、Ⅲ 15%、Ⅳ 0%

管理者	施設数	R4点検実施数	R4判定区分			
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	1,282	259	49	163	47	0
高速道路会社	915	168	90	76	2	0
県	1,036	158	25	93	40	0
市町村	318	29	6	17	6	0
合計	3,551	614	170	349	95	0

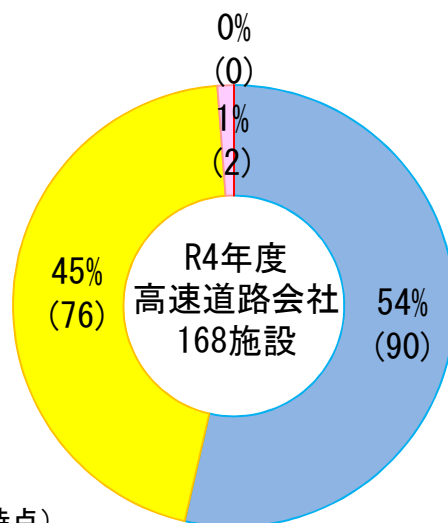
(全道路管理者)



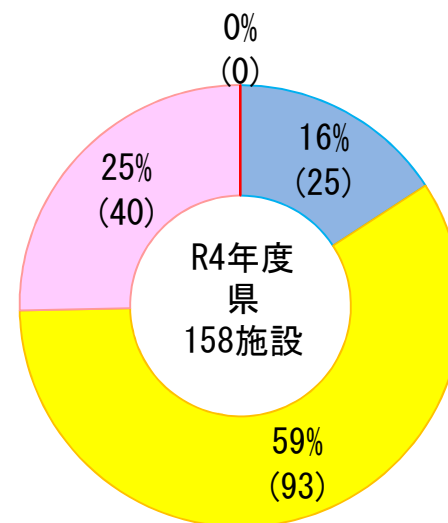
(国土交通省)



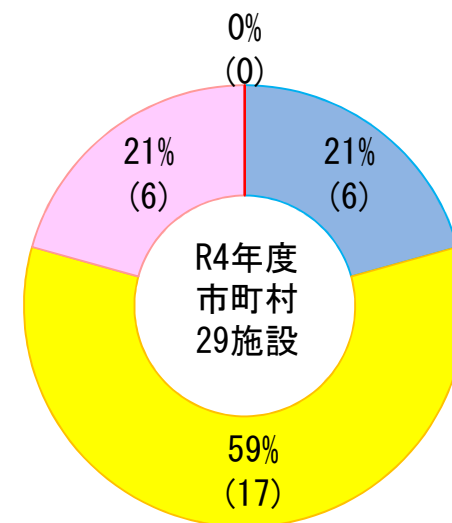
(高速道路会社)



(県)



(市町村)



※「道路メンテナンス会議」調べ(令和5年3月末時点)

※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある

※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く

※比率は四捨五入の関係で加算しても100%にならない場合がある

■ Ⅰ:健全 ■ Ⅱ:予防保全段階 ■ Ⅲ:早期措置段階 ■ Ⅳ:緊急措置段階

3. 令和4年度の点検結果(速報値)

(3) 道路附属物等の判定区分

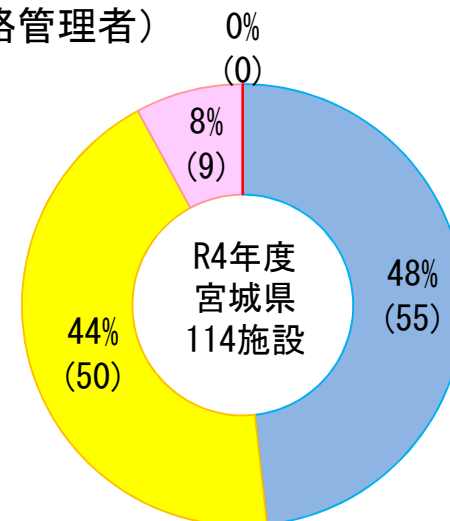
(シェッド・大型カルバート・横断歩道橋・門型標識等)

宮城県

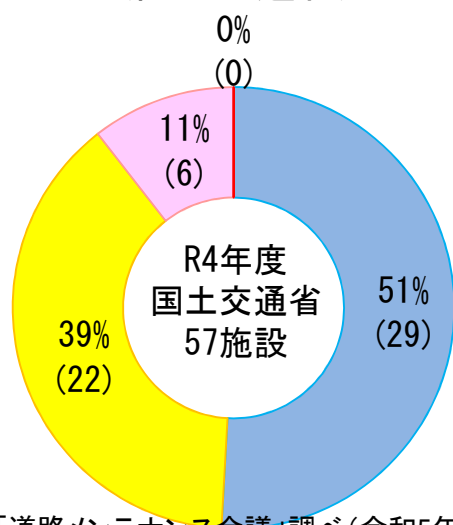
○道路附属物等では宮城県(全道路管理者)における判定区分の割合は、Ⅰ 48%、Ⅱ 44%、Ⅲ 8%、Ⅳ 0%

管理者	施設数	R4点検実施数	R4判定区分			
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	222	57	29	22	6	0
高速道路会社	174	47	26	20	1	0
県	74	4	0	4	0	0
市町村	89	6	0	4	2	0
合計	559	114	55	50	9	0

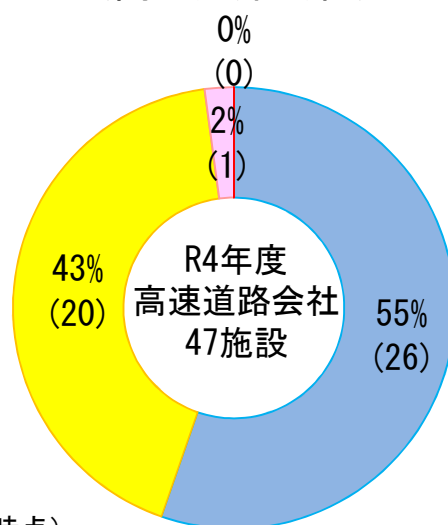
(全道路管理者)



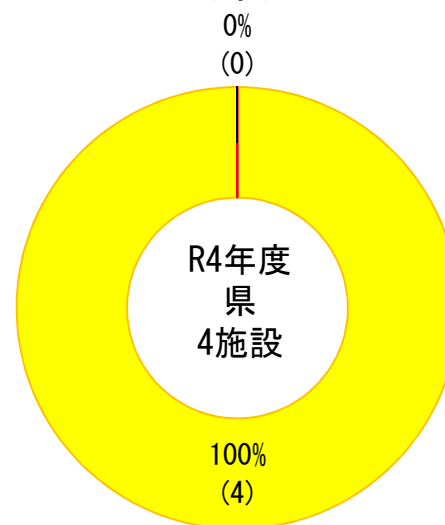
(国土交通省)



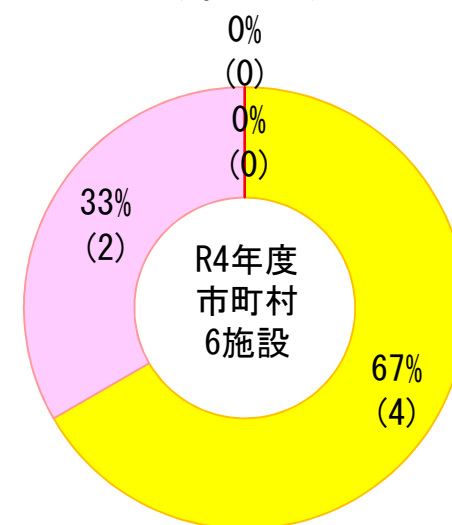
(高速道路会社)



(県)



(市町村)



※「道路メンテナンス会議」調べ(令和5年3月末時点)

※数値は速報値であり、精査によって変更する場合があります

※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く

※比率は四捨五入の関係で加算しても100%にならない場合があります

■ Ⅰ : 健全 ■ Ⅱ : 予防保全段階 ■ Ⅲ : 早期措置段階 ■ Ⅳ : 緊急措置段階

4. 令和5年度の活動計画(案)

(1) 活動方針

① 市町村の技術支援に重点

- 点検支援技術活用講習会
- 新人市町村職員講習会
- 小規模橋梁点検技術講習会
- 「県内道路メンテナンス支援団」

⇒直接現地や役場に出向いて、市町村への技術支援を実施

② 広報の拡充(情報発信)

- 道の駅での広報を継続(老朽化の現状や対策による効果の発信)
- 県版「道路メンテナンス概要」を公表

③ 効率的に会議を開催

- 会議同日に、道路鉄道連絡会議、こ道橋連絡会議を開催
- 会議開催日は議会日程に配慮

4. 令和5年度の活動計画(案)

(2)年間スケジュール(宮城県)

年度	月	会議	研修・講習会	広報活動
2023 (R5)	4			
	5			
	6	6/16 6県合同 道路メンテナンス会議事務局会議	橋梁初級研修(i期) (7/24~7/28)※	
	7			7/19~ 青葉通地下道ギャラリーパネル展示
	8		トンネル初級研修 (8/21~24)※	~ 8/16 青葉通地下道ギャラリーパネル展示
	9	9/7 第1回道路メンテナンス会議	橋梁初級研修(ii期) (9/11~15)※	9/16,17 ハイウェイフェスタとうほく2023 →ブース開設、パネル展示
	10		橋梁点検講習会 点検支援技術活用講習会	
	11		橋梁中級II研修 (10/30~11/2)※	県版「道路メンテナンス概要」公表(予定) 宮城県内道の駅 パネル展示(予定)
	12			
	1			
	2	第2回道路メンテナンス会議(予定) 道路鉄道連絡会議(予定) こ道橋連絡会議(予定)		
	3			

※青字は整備局主催研修

4. 令和年5度の活動計画(案)

○道路メンテナンス会議

第1回:本日

- 令和4年度の点検結果
- 令和5年度の活動方針の決定
- 講習会、研修、広報等の実施方針
- 道路鉄道連絡会議、こ道橋連絡会議に向けた作業確認

第2回:令和6年1~2月

- 令和5年度の活動報告
- 1巡目点検施設の修繕等措置の実施状況

4. 令和5年度の活動計画(案)

○道路鉄道連絡会議、こ道橋連絡会議

道路鉄道連絡会議

開催日程: 令和6年1～2月

議題(案):

- ・跨線橋の点検実施状況
- ・跨線橋の点検・修繕計画
- ・鉄道管理者からの要望事項等

こ道橋連絡会議

開催日程: 令和6年1～2月

議題(案):

- ・法定外施設の点検実施状況
- ・こ道橋管理者からの要望事項等

<道路鉄道連絡会議の年間予定>

時期	地方整備局	鉄道会社	事務局	国	地方公共団体	高速道路会社
4		点検・修繕に関する個別協定の締結 (点検・工事の開始)				
5						
6						
7						
8	道路メンテナンス年報 (公表後)					
9			前年度点検結果等を踏まえた 計画の見直し及びとりまとめ			
10						
11	道路管理者と鉄道事業者との調整					
12						
1	道路鉄道連絡会議の開催					
2	道路鉄道連絡会議の開催					
3	確認書の変更協議の回答					
		点検・修繕に関する個別協定の合意				

4. 令和5年度の活動計画(案)

(3) 技術力向上、点検の効率化

○地方自治体への支援(東北地方整備局主催研修)

※令和4年度の実施状況:延べ18名の地方公共団体職員が受講

【令和5年度研修(計画)】

①道路構造物管理実務者研修

〈東北地方整備局〉

対 象:地方公共団体職員及び直轄職員
 目 的:地方公共団体の職員の技術力育成のため、
 定期点検要領に基づく点検に必要な知識・技能等
 を習得するための研修

下表4研修は全て全国統一のカリキュラム

橋梁初級(i期、ii期)は同内容を2回開催予定)

橋梁初級:法に基づく点検において最低限必要な技能と知識について

橋梁中級:補修、補強に関する研修



研修名	開催時期	募集期間	募集定員	申し込み(参加)状況 ()は地公体職員数
橋梁初級(i期)	7/24~7/28	4/28まで	20名	15名(6名)
トンネル初級	8/21~8/24	4/28まで	20名	11名(0名)
橋梁初級(ii期)	9/11~9/15	4/28まで	20名	20名(6名)予定
橋梁中級	10/30~11/2	4/28まで	20名	12名(3名)予定

4. 令和5年度の活動計画(案)

(3) 技術力向上、点検の効率化

○点検実習講習会

① 橋梁点検講習会（現地）

- 開催時期 : 令和5年10月頃
- 場 所 : 調整中
- 参加規模 : 20名程度
- 目 的 : 管理者として必要な点検・保全技術の向上を目的に、橋梁を対象にそのポイントについて座学と現地講習を実施。



▲過去の橋梁点検講習会の様子

② 点検支援技術活用講習会

- 開催時期 : 令和5年10月頃
- 場 所 : 調整中
- 参加規模 : 20名程度
- 目 的 : 点検要領の改定を受けて利用可能となった、点検支援技術の理解を深め、効率的な点検の活用促進を図るため、技術活用の流れや技術選定の留意点、現地での活用方法について座学と実演により知見の習得を目指す。



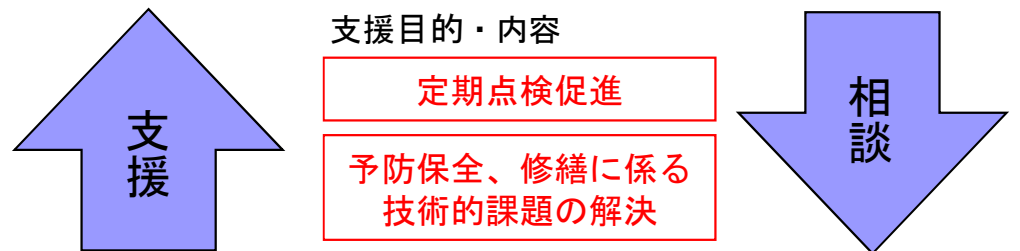
▲過去の橋梁点検支援技術講習会の様子

4. 令和5年度の活動計画(案)

(4)技術支援(県内道路メンテナンス支援団)

道路施設の点検や保全関係の技術的課題に係る自治体からの疑問や相談に対応するアドバイザーチームとして、『**県内道路メンテナンス支援団**』を設置
直接現地や役場に出向いて、市町村への技術的助言・支援を実施

市町村管理の道路施設（橋梁、トンネル、附属物、舗装、土工等）



県内道路メンテナンス支援団

損傷が著しいと診断された橋梁の対応方策について相談
⇒県内道路メンテナンス支援団で現地を確認し
措置方法等について助言

＜実施事例①（秋田県）R2.9＞



例えば、
○補修の優先順位を付けるための知恵を貸してほしい。
○点検要領の勉強会を役場で開催したい。
○劣化状況を見に来てアドバイスしてほしい。
などなど気軽な相談を。



＜実施事例②（岩手県）R2.10＞



＜実施事例③（福島県）R4.1＞



4. 令和5年度の活動計画(案)

(5) 広報活動

老朽化対策パネル展示等

- 青葉通地下道ギャラリー（仙台市）【展示済み】
時 期：令和5年7月19日～8月16日
- ハイウェイフェスタとうほく2023（NEXCO主催）
時 期：令和5年9月16日，17日
- 宮城県内道の駅でのパネル展示
時 期：令和5年11月頃～
- その他（予定）
 - ・ 県内市町村役場等での老朽化対策紹介資料の掲示（A3版）
 - ・ ホームページでの紹介



▲青葉通り地下道ギャラリー

<ハイウェイフェスタとうほく2022へ出展>



▲道路施設の老朽化を知る(パネル説明)



▲コンクリート楽器(コン琴)の体験